

令和3年度

施政方針

(一部抜粋)

しせいほうしん
施政方針とは…

政治を行うときの方向。

政治の目的・方法・理念

【4期目の新たな4年間に向けて】

まずもって、先般の長洲町長選挙におきまして、引き続き4期目の町政運営の重責を担わせていただくこととなり、議員の皆様をはじめ町民の皆様からお寄せいただきました期待と負託に対し、身の引き締まる思いであります。あらためて初心に返り、これまで以上に情熱をもって、長洲町の発展に向け、全身全霊をかけて取り組んでまいります。

【新型コロナウイルス感染症対策】

猛威を振るっている新型コロナウイルス感染症が世界中で拡がり始めてから、1年余りが経過しました。政府より3度の緊急事態宣言が発令され、熊本県においても「まん延防止等重点措置」が適用されるなど、

依然として予断を許さない状況が続いております。

感染された方々の一日も早い回復をお祈り申しあげますとともに、日々、感染拡大防止のために闘っておられる医療従事者の方々をはじめ、介護従事者の皆様に深く敬意と感謝を申しあげます。

長洲町におきましても、感染者が確認されるなど、町民生活に大きな影響を与えている状況であります。

この未曾有の事態に対応するため、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金などを活用し、総額約4億9,000万円の様々な事業を実施し、町民の皆様の健康維持や地域経済のV字回復を図っているところであります。引き続き、きめ細やかな支援を行うとともに、ワクチ

ンの早期接種をはじめ、町民の皆様への生活支援に全力で取り組んでまいりたいと考えております。

このような中、3月に可決されました令和3年度の国の一般会計予算は、9年連続で過去最大を更新し、106兆6,097億円が計上されました。今回の国家予算につきましては、新型コロナウイルス感染症拡大防止に万全を期すとともに、デジタル社会や少子化対策など中長期的な課題を見据えた予算として計上されております。

長洲町におきましても社会保障費の増加などにより、厳しい財政運営が求められる中、国の施策に基づき、予算編成を行ったところであります。

【最小の経費で最大の効果を】

令和3年度予算につきましては、新型コロナウイルス感染症拡大などの影響により、町税収入が減少し、厳しい予算編成となっております。その中におきまして、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金など、各種補助金を最大限活用し、健全な財政運営に取り組みながら多様化する行政ニーズに対応するため、

無駄を省き、限られた財源を効率的かつ重点的に配分することで、最小の経費で最大の効果を挙げる予算案をお示ししたところでございます。

【さらなる長洲町の発展に向けて】

新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、本町を取り巻く財政状況や社会情勢は不透明ではありますが、令和3年度はこれまで取り組んでまいりました様々な事業を前進し、「定住・教育・福祉・産業」の各事業分野において、長洲町の地域資源を最大限に活かし、さらなる長洲町の発展に向け全力で取り組んでまいり所存であります。



令和3年度
主要事業

本年度、町が取り組んでいく主な事業を紹介します

1 教育・子育て

夢の教室事業

155万円（学校教育課）

スポーツ各界で活躍したアスリートを夢先生として迎え、小学5年生、中学2年生を対象に夢を持つことの大切さを伝えます。

英語教育推進事業

851万円（学校教育課）

小学校における英語教育を充実させることで、幼児期からの一貫した英語教育に取り組みます。

小学校放課後教室「フレンズ」推進事業

2,985万円（学校教育課）

放課後における児童の安全・安心な居場所を提供し、地域住民との交流による地域の活性化と教育力の向上に取り組みながら児童の健全育成を図ります。

幼児英語教育事業

600万円（子育て支援課）

町内の保育園・認定こども園に在籍する全園児を対象に、遊びを通じた英語教育を行うことで、幼児期からのグローバルな人材育成を目指します。

ICT教育推進事業

2,412万円（学校教育課）

学校におけるICT教育を推進し、学習環境の充実に努めるとともに、タブレット端末を効果的に活用することで、授業改善を図ります。



ひとり親家庭等医療費助成事業

370万円（子育て支援課）

ひとり親家庭等の生活の安定と福祉の向上を図るため、高校生までの医療費自己負担分について、その全額を助成するとともに、保護者の自己負担分の一部についても助成します。

立花宗茂公夫人の墓跡周辺整備事業

736万円（生涯学習課）

町指定文化財である通称「ばたもちさん」の来訪者のための駐車場用地を購入し、周辺の路上駐車への減少に努めます。



学校施設長寿命化改良事業（長洲小学校体育館改修事業）

1億1,094万円（学校教育課）

建築から40年以上経過し、経年劣化が進んでいる長洲小学校体育館の大規模改修を行います。

荒尾市・長洲町新学校給食センター整備事業

2億4,643万円（学校教育課）

子どもたちに安全・安心な学校給食を提供するため、荒尾市と共同で学校給食センターの整備を行います。

まちのお金の使い道（2021予算）

一般会計予算総額 67億7,303万円

※2
令和3年度の肉付け予算となる一般会計補正予算（第3号）が6月定例会で可決されました。

※1
令和3年度の一般会計予算総額は、3月定例会で可決された当初予算（骨格予算）、5月専決処分された補正予算（第1号、第2号）を合わせた67億7,303万円となります。

※1 骨格予算とは
地方公共団体の長の選挙時期などの関係から、政策的な判断ができにくいなどの事由により、政策的経費などの予算計上を避け、人件費など必要最小限度の経費を計上する予算のこと。

※2 肉付け予算とは
骨格予算を編成する事由が解消された後、政策的経費や新規事業などを加えた補正予算のこと。

歳入

項目	金額 (万円)	割合 (%)
地方譲与税	4,905	0.7%
地方消費税交付金	3,700	5.5%
地方債	3,970	5.8%
国庫支出金	10,284	15.2%
地方交付税	1,760	25.2%
財産収入・寄付金	2,613	3.0%
繰越金	2,000	0.3%
繰入金	1,271	1.9%
諸収入	9,221	1.4%
分担金・負担金	1,850	0.3%
使用料・手数料	2,545	3.6%
自主財源	26,611	39.2%
依存財源	40,822	60.8%
その他	7,662	1.1%

歳出

項目	金額 (万円)	割合 (%)
維持補修費・貸付金・その他	2,597	3.1%
積立金	8,856	1.3%
物件費	10,720	14.9%
人件費	10,769	15.9%
公債費	5,458	8.1%
扶助費	13,486	19.4%
普通建設事業費・災害復旧事業費	4,959	7.3%
繰出金	5,037	8.3%
補助費等	14,736	21.7%
投資的経費	4,959	7.3%
その他経費	33,332	49.3%
義務的経費	32,832	48.5%

令和3年度補正予算（第3号） 一般会計補正予算額 3億5,332万円

6月定例会において可決された一般会計の補正予算は、町民生活に寄り添い、夢と希望と活力ある長洲町づくりを進めていくために必要な予算となっています。

- ◆定住化の推進…………… 空家対策事業、リフォーム助成事業など
- ◆健康づくりの推進…………… インフルエンザ予防事業、胃がんリスク検査助成事業、健康ポイント事業など
- ◆生活基盤の充実…………… 幹線道路整備事業、橋梁長寿命化事業など
- ◆安心・安全のまちづくり… 防犯灯整備事業、防犯カメラ整備事業、総合防災マップ更新事業など
- ◆教育環境の充実 …………… 中学生の学力向上対策支援事業、夢の教室事業など

5 Nagasu 2021.7

Nagasu 2021.7 4

3 産業

プレミアム商品券発行事業

500万円（まちづくり課）

町商工会が発行するプレミアム商品券の事業費を補助することで、町内商工業のさらなる活性化を図ります。

県営平原排水機場更新事業

2,210万円（農林水産課）

昭和59年度に運用を始めた平原排水機場の老朽化に伴い、排水施設の更新を行うことで、農業経営の安定化や湛水被害の未然防止などを図ります。

水産業振興事業

704万円（農林水産課）

あさり資源の環境保全、有明海の干潟環境改善へ向けた取り組みを実施し、あさりや海苔の漁獲向上を目指すとともに水産業の振興を図ります。

観光振興事業

1,122万円（まちづくり課）

「金魚と鯉の郷まつり」などのイベントを開催し、交流人口の拡大や地域活性化を図ります。また、県内外での各種イベントにおいて「金魚のまち・長洲町」のPRを実施します。

県営第二腹赤地区圃場整備事業

570万円（農林水産課）

平成29年度に採択され令和4年度を完了年度とする計画において農業生産基盤の強化とともに、担い手農家の育成を支援します。

養魚振興事業

88万円（農林水産課）

「ながす羽衣琉金」をはじめ、ながす金魚の安定生産、ブランド化を図るため、養魚振興に取り組めます。

金魚と鯉の郷広場屋外遊具更新事業

1,036万円（まちづくり課）

自治総合センター補助事業（コミュニティ助成事業助成金）を活用してユニバーサルデザイン屋外遊具を整備し、金魚と鯉の郷広場の拡充を図ります。

4 安全・安心

地方消費者行政活性化事業

179万円（総務課）

オンライン相談の環境を整備し、消費生活トラブルについての相談体制の拡充を図りながら、問題の早期発見と早期解決を目指します。

消防分団格納庫更新事業（設計業務）

88万円（総務課）

築40年以上を経過し、内部外部とも老朽化した6分団の格納庫を更新し、地域防災力の強化を図ります。

防犯灯整備事業

316万円（総務課）

行政区が管理する防犯灯の新規整備や蛍光灯からLEDへの取り換えに対する費用の一部支援、町設置の防犯灯の維持管理を行います。

防犯カメラ整備事業

639万円（総務課）

行方不明者や徘徊者の早期発見、犯罪の防止などのために防犯カメラを整備し、安全の確保を図ります。

長洲町史デジタルデータ作成事業

35万円（生涯学習課）

昭和62年に発刊した長洲町史をデジタルデータ化するとともに、町ホームページなどで公開し、多くの方が閲覧できるようにします。

2 福祉

子ども医療費助成事業

6,215万円（子育て支援課）

中学3年生までの医療費の一部負担金を全額助成することにより、疾病の早期治療を促進し、子どもの健康の保持および健全な育成と子育て支援を図ります。

地域部活推進事業

102万円（生涯学習課）

令和5年度から全国の中学校の休日の部活動を段階的に地域に移行するため、さまざまな課題を解決することを目的とした実践研究に取り組めます。

予防接種事業

5,868万円（福祉保健介護課）

疾病の予防や重症化を防ぐため、インフルエンザや肺炎球菌などの各種予防接種を実施します。

高齢者の保健事業と介護予防の一体的事業

1,114万円（福祉保健介護課）

介護予防、身体・活力の低下によるフレイル予防（運動、口腔、栄養など）や、生活習慣病などの疾病予防・重症化予防の取り組みを地域において一体的に実施し、健康寿命の延伸を図ります。

子育て世代総合支援センター事業

479万円（子育て支援課）

はぐくみ館において、子ども、保護者などからの相談に応じ、子育て世代への切れ目ない支援を総合的に実施します。

健康ポイント事業

226万円（福祉保健介護課）

自ら立てた健康目標に取り組み、各種健診の受診や感染予防対策、フレイル予防などへの実践によりポイントを付与し、健診受診率の向上と健康づくりへの関心を高めていきます。

介護予防活動推進事業

317万円（福祉保健介護課）

介護予防拠点施設などにおけるインターネット環境を活用して活動の幅を広げることで、介護予防活動の充実を図ります。

結婚新生活支援事業

510万円（まちづくり課）

少子化対策として、結婚や住居に対する経済的負担を軽減するため、結婚して新生活を始める新婚世帯に対して、新居の取得費や家賃、引越費用を補助します。

産婦健康診査費用助成事業

104万円（福祉保健介護課）

出産後2週間から1ヶ月程度に受診する産婦健康診査の費用助成を行い、産婦人科との連携を強化することにより産後の母子の心身の不調などの把握をより容易とし、産後うつ病の予防や乳幼児への虐待防止を図ります。

町道整備事業

6,708万円（建設課）

「上沖洲・鷲巣線」「折地・向野線」などの幹線道路や生活道路である「よけの上線」「土井辻線」などの町道の整備を行います。

長洲町水道ビジョン及び施設等更新計画策定事業

新規

1,860万円（水道課）

今後必要な水道施設規模と管路更新計画を検討し、新水道ビジョンと経営戦略の内容を包含した基本計画を策定します。

水道施設台帳整備事業

新規

957万円（水道課）

水道法の一部改正に伴い、水道施設の計画的な更新など適切な資産管理を行えるよう水道施設台帳の整備が義務付けされたことから、電子システムを導入した水道施設台帳の整備を行います。

6 行財政運営

男女共同参画推進事業

37万円（総務課）

誰もがいきいきと個性と能力を発揮できる環境をつくるため、男女共同参画講演会の開催や地域リーダー研修への参加費の助成、優良事業所への表彰などを行います。

地域創生推進事業

468万円（まちづくり課）

各行政区の活動に対する支援を行うことで、地域住民が力を合わせ、地域課題の解決に向けて取り組むとともに、地域防災力の向上を図ります。



デジタル化推進事業

新規

719万円（まちづくり課）

新型コロナウイルス感染症感染拡大防止に係る新しい生活様式への対応や、デジタル社会の到来に向けたキャッシュレス化など長洲町におけるデジタル化を推進します。

マイナンバーカード円滑交付事業

1,629万円（住民環境課）

町内の介護予防拠点、事業所などに出かけ、マイナンバーカードの申請受付を行うことで、カードの普及促進を図ります。

公共施設等総合管理事業

新規

150万円（総務課）

平成29年度に策定した本計画に、令和2年度策定した町個別施設計画の内容を反映し、町の実情に沿った施設の適正な維持管理を図ります。

外国人支援事業

新規

257万円（まちづくり課）

町内に住む外国人が暮らしの中で抱える生活課題を解決するため、外国人相談窓口を設置し、生活支援に関する相談、日常生活に必要な行政サービスや生活情報の提供などを行います。

防災士啓発事業

新規

80万円（総務課）

地域の防災力を高めるため、地域防災リーダーとなる防災士の育成を図り、資格取得のための研修会の実施および費用の助成を行います。また、児童向けの防災研修会を実施し、防災知識の普及を図ります。

長洲町総合防災マップ更新事業

新規

572万円（総務課）

従来の長洲町総合防災マップを、想定しうる最大規模の降雨に対応したものへ更新するとともに、防災に関する情報を最新のものへ改め、全戸に配布します。

5 快適な暮らし

住宅リフォーム補助事業

200万円（まちづくり課）

町民の住環境の向上を図るため、町内業者が実施する住宅リフォーム工事に対し補助金を交付します。

空家対策事業

968万円（まちづくり課）

空家の適正管理に対する取り組みとして、空家解体や空家バンク登録物件への補助を行います。

町営住宅整備事業

2億3,546万円（建設課）

町営住宅の付帯設備などの改修・修繕を実施し、入居者に安全で快適な住環境を提供します。また、本年度は老朽化した町営住宅の建て替えを行います。

都市計画道路「赤田・上沖洲線」整備事業

1億7,277万円（建設課）

南関インターと名石浜工業団地などを結び、観光・物流面で重要な縦軸となる都市計画道路「赤田・上沖洲線」の整備を計画的に推進します。

公園・街路等維持管理事業

3,339万円（建設課）

公園・広場などを町民や子どもたちが安心して利用できるように、適正な維持管理を行います。

地域公共交通活性化事業

2,247万円（まちづくり課）

きんぎょタクシーを継続運行し、町民の広域的な移動手段および公共交通の維持確保を図ります。

分別収集・リサイクル推進事業

4,698万円（住民環境課）

ごみの減量化に向けて、指定ごみ袋の作製・販売、ごみ収集業務委託、生ごみ処理機購入補助、資源ごみ保管庫補助など、ごみの分別収集・リサイクルを推進します。

